



小学校1年生の
保護者の皆様へ

ひらがな読みの向上を応援します!

「ひらがなが読める」ことは、小学校1年生にとって、とても大切な力です。

そして一生の学びを支える学力の基礎となります。

鳥取市は、全小学校で「**T式ひらがな音読支援プログラム**」(鳥取大学開発)を取り入れた音読支援に取り組みます。

保護者の皆様と学校とが連携し合って、お子様の学校生活をより楽しく豊かなものにしていきましょう!

T式ひらがな音読支援

学校では

定期的に音読確認を行い、読みにつまずきの見られた児童を対象に、タブレットを使ったひらがなの音読支援を行います。

家庭でもできます

同じアプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードすることができ、家庭でもひらがな音読支援をすることができます。また、同等の機能を持つウェブ版「音読指導アプリ for Web」も開発されました。合わせてご活用ください。

読めるようになると...

文の意味がわかるようになります。

ほめられて、ますます読む意欲がアップします。

読書が好きになり、学びが広がります。

声に出して読むことへの抵抗が減ります。

本の読み聞かせにより長い文を耳から聞いて慣れることで、いろいろな言葉や文が使えるようになります。読みの力を伸ばすことにもつながります。



ひらがな音読支援で、子どもたちの音読がスムーズになったり、文字や本を好きになったりすることが期待できます。

学習って
楽しいな!



読めると
うれしいな!

鳥取市こども発達支援センター

鳥取市こども発達支援センター

